

神奈川県介護予防事業市町村支援委員会専門部会次第

日時 令和4年12月21日（水）18:00～19:00

場所 Zoom会議（事務局 神奈川県庁東庁舎5階会議室52）

1 開 会

2 報告事項

（1）介護予防事業ワーキング報告

（2）令和4年度県による市町村の介護予防事業支援について

ア 市町村介護予防事業支援のための人材育成事業

イ 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施における通いの場への伴走支援事業

ウ 地域包括ケア推進事業における専門職員等派遣事業

（3）県内市町村の介護予防事業の状況について（横浜市、南足柄市）

（4）その他、質疑応答

3 閉 会

【配布資料】

資 料 1 介護予防事業ワーキンググループ開催概要

資 料 2 市町村介護予防事業支援のための人材育成事業

資 料 3 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施における通いの場への伴走支援事業

資 料 4 地域包括ケア推進事業における専門職員等派遣事業

令和4年度神奈川県介護予防事業担当職員等研修会専門部会委員名簿

NO	分野	所属	職名	委員氏名
1	医療	公益社団法人神奈川県医師会	理事	古井 民一郎
2		公益社団法人神奈川県歯科医師会	常任理事	大持 充
3		神奈川県地域リハビリテーション三団体協議会	委員	久保木 あずみ
4		特定非営利活動法人神奈川県歯科衛生士会	会長	打矢 純子
5		公益社団法人神奈川県栄養士会	副会長	竹田 すずよ
6	保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所保健福祉課	課長	田中 智子
7		小田原保健福祉事務所足柄上センター保健予防課	課長	内山 純子
8		小田原保健福祉事務所保健福祉課	副技幹	市川 佳世
9		小田原保健福祉事務所足柄上センター保健福祉課	技師	小瀧 由貴
10	市町村	横浜市健康福祉局高齢健康福祉部地域包括ケア推進課	介護予防担当係長	清水 智子
11		南足柄市福祉健康部健康づくり課	主査	五十嵐 円
12	学識経験者	聖マリアンナ医科大学病院認知症（老年精神疾患）治療研究センター	センター長	笠貫 浩史
13		神奈川歯科大学歯学部社会歯科学系健康科学講座社会歯科学分野	教授	山本 龍生
14		桜美林大学大学院国際学術研究科老年学学位プログラム	教授	長田 久雄
15		神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部栄養学科	教授	田中 和美
16		北里大学医療衛生学部リハビリテーション学科	准教授	上出 直人

介護予防事業ワーキンググループ 委員名簿

【ワーキンググループ】

NO	分野	所属	職名	委員名
1	医療関係団体	公益社団法人神奈川県理学療法士会	職能局 局長	久保木 あずみ
2		一般社団法人神奈川県作業療法士会	理事	木村 修介
3		神奈川県言語聴覚士会	理事	船橋 庄司
4		公益社団法人神奈川県栄養士会	副会長	竹田 すずよ
5		特定非営利活動法人 神奈川県歯科衛生士会	介護予防事業 担当理事	添田 静香
6	市町村	横浜市健康福祉局高齢健康福祉部 地域包括ケア推進課	介護予防 担当係長	清水 智子
7		鶴巻地域高齢者支援センター	管理者	佐藤 雅美
8	学識経験者	神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 栄養学科	教授	田中 和美
9		北里大学医学衛生学部 リハビリテーション学科	准教授	上出 直人

令和4年度神奈川県介護予防市町村支援委員会専門部会介護予防ワーキング審議結果

- 開催日時 令和4年6月9日（木）19：00～21:00
- 開催方法 zoom方式により開催
- 出席者 田中部会長、清水副部会長、上出委員、久保木委員、木村委員、船橋委員、竹田委員、佐藤委員、作業療法士会遠藤氏（オブザーバー参加）

○討議事項

「市町村介護予防事業支援のための人材育成事業について」

・県が市町村支援のために実施している研修の内容、方法、対象者について、委員から意見を頂いた。委員の意見を踏まえ、県が委託先である理学療法士会と調整しながら実施することとなった。

委員からの主な意見

① 初級編の基調講演について

- ・初級編に有名な方を呼ぶことで、地域の活動に興味を持つ方の間口を広げる。
- ・どこをターゲットにするかが大事。

② 研修での事例講義について

- ・事例にはたくさんの項目があり大変、事例は中級編にしてもよいのではないかと。
- ・初級編でも住民の方向けに具体例を入れてもよい。
- ・通いの場がコロナで継続できていないので、事例探しが難しいのでは。
- ・初級編で個別の事例ではなく、こうやったらよくなったなどがいいのではないかと。中級では好事例を取り入れる。

③ 実施方法（実習形式）について

- ・実習・OJTを実施してはどうか ～ 上級編を想定、初級編では難しい
- ・オンライン実施 ～ 高齢者には難しい。できれば会場とのハイブリットにするのがいいのではないかと。
- ・地域ケア会議、通いの場などの見学をした場合、見学先の方は、自分は見世物ではないと思うのではないかと。動画撮影という方法もあるのでは。
- ・通いの場等への見学に専門職が来たら、見学だけでなく何か話してほしいと思うのでは。少し参加してほしいと思うはず。
- ・現場に行かなくてもいいのではないかと。実習をズームで映して共有する。同意の問題もあるので難しいかもしれない。
- ・職能団体で、地域活動や公益的な活動に参加しているところもある。

- ・中級編や上級編でも専門職だけでなく、通いの場を運営する住民等が参加してもよいのでは。

- ・市町村職員が通いの場の調整ができるようになることと、通いの場が住民主体で活性化することの両面を目指す。

④ 受講修了者のリスト化について

- ・研修を受講しただけでは、実働できるのか疑問。

- ・修了者リストは作っているが、修了者が活躍する場につながった事例は今のところない。

- ・専門職の職能団体の窓口一覧は市町村に配布済で、市町村から派遣の問い合わせをってもらうようにしている。

⑤ 研修の名称

- ・市町村の介護予防事業支援のための人材育成という名称について、地域の方から、これ以上、自分たちに何かをさせようとしているようで、感じが良くないという意見があった。

- ・親しみやすい名称にしたほうがよい。

- ・初級編に参加した人から募るのはどうか。名付け親になる。専門職より、住民目線で考える。

- ・通いの場の運営者やこれから活動をしようとする人を大切にしたい。

- ・名称によらず主旨を伝える。→専門職のためという部分が薄まってしまうが。

○報告事項

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施における通いの場への伴走支援事業について」

- ・令和3年度と実績報告～秦野市、厚木市、海老名市、寒川町の伴走支援状況

- 令和4年度の予定～厚木市、海老名市、相模原市の伴走支援について報告

「地域包括ケア推進事業における専門職派遣事業について」

- ・令和4年度申し込み状況を報告

- 延べ67名の派遣予定で市町村と委託業者で派遣の日程等調整中。

以上

令和4年度市町村介護予防事業支援のための人材育成事業

1、委託：（公社）神奈川県理学療法士会

2、初級研修（オンライン研修）

再考：健康長寿と健康長寿～老いることの意味を問い直す～

・開催日時：令和4年10月15日（土）9：00～12：00

・定員：200名

・申込者：122名

・当日受講者：78名

・研修内容

① 「神奈川県の高齢者の自立支援・重度化防止のための取組の方向性について」

講師：神奈川県福祉子どもみらい局福祉部高齢福祉課 保健師
西代 嘉子 氏

講義時間：20分

② 「再考：健康長寿と幸福長寿
～老いることの意味を問い直す～」

講師：東京大学 高齢社会総合研究機構 機構長
未来ビジョン研究センター 教授
飯島 勝矢 氏

講師時間：120分

3、初級研修（オンデマンド配信）

・配信時期：令和4年11月21日（月）～11月30日（水）

・配信申込者：131名

・視聴回数：155回

4、中級研修（オンライン研修）

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施と地域ケア会議の実践例

- ・開催日時：令和4年12月10日（土）9：00～15：00
- ・定員：100名
- ・申込者：121名
- ・当日受講者：84名
- ・研修内容
 - ① 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施と専門職の関わり」
 講師：神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部栄養学科 教授
 田中 和美 氏
 講義時間：90分

② 実践例から学ぶ ～小田原市～
 シンポジウム方式にて実施

【第一部】 80分

「短期集中型通所サービスに関わる専門職の役割の好事例」

講師：・小田原市福祉健康部高齢会議課地域包括支援係
 小川 泉 氏

・足柄リハビリテーションサービス
 管理栄養士 堀米 彩夏 氏

・足柄リハビリテーションサービス
 理学療法士 露木 昭彰 氏

【第二部】 80分

「自立支援型地域ケア個別会議に関わる専門職の役割の好事例」

講師：・小田原市福祉健康部高齢会議課地域包括支援係
 鈴木 久仁子 氏

・地域包括支援センターしろやま
 主任ケアマネジャー 府川 祐子 氏

・一般社団法人神奈川県西地区リハビリテーション協議会
 理学療法士 酒井 勇紀 氏

・（公社）神奈川県栄養士会
 管理栄養士 本多 洋子 氏

・小田原地区訪問看護ステーション管理者連絡会
 看護師 河野 眞奈美 氏

5、中級研修（オンデマンド配信）

現在、1月配信に向けて準備中

再考：健康長寿と幸福長寿 ～老いることの意味を問い直す～

老年医学の第一人者である東京大学の飯島勝矢先生をお迎えし、これからの高齢者の介護予防事業についてお話を頂きます。市町村の介護予防事業の担当者、介護予防事業に従事する専門職、通いの場の運営に携わるボランティアに興味のある方々必聴の講座です！奮ってご参加ください！

日時

2022年10月15日(土) 9:00～12:00

※後日オンデマンド配信予定あり

申込期間

2022年 9月15日(木)～10月14日(金)

対象

市町村の介護予防事業の担当者、介護予防事業に従事する専門職、通いの場の運営に携わるボランティアの方等

定員

200名 (先着順・要申込)

参加費

無料

プログラム

9:00 開会挨拶・諸説明

9:05 第1部 神奈川県の取組

「神奈川県の高齢者の自立支援・重度化防止のための取組の方向性について」

西代 嘉子 氏

神奈川県福祉子どもみらい局
福祉部高齢福祉課 保健師

9:25 休憩

9:30 第2部 特別講演

「再考：健康長寿と幸福長寿
～老いることの意味を問い直す～」

飯島 勝矢 氏

東京大学 高齢社会総合研究機構 機構長
未来ビジョン研究センター 教授

11:30 質疑応答

11:45 閉会挨拶・諸説明



神奈川県PRキャラクター
かながわキンタロウ



★ 参加には 事前申し込みが必要です ★

* 下記より 必要事項を明記の上、お申し込みください

* お申し込み後ID・パスワードを

3営業日中に返信いたします。

<https://forms.gle/fBikduD38LxcePcf6>



お問合せ先

kanagawayobou2021@gmail.com

〈視聴方法〉Webカメラ・マイク機能を備えた パソコンやタブレット等からの受講になります。

注意点 有線またはWi-Fi環境等、インターネット環境が整っていることが必要です。なお、フィルタリング機能により、迷惑メールとして「迷惑および削除フォルダ」に処理される場合がございます。ご注意ください。

令和4年度

市町村介護予防事業支援のための人材育成講座 ～初級編～

オンデマンド配信

参加費 無料

市町村の介護予防事業の担当者、介護予防事業に従事する専門職、通いの場の運営に携わるボランティアに興味のある方々必聴！

再考：健康長寿と幸福長寿 ～老いることの意味を問い直す～

老年医学の第一人者である東京大学の飯島勝矢先生をお迎えし、これからの高齢者の介護予防事業についてお話頂いた講座（令和4年10月15日開催）を期間限定でオンデマンド配信いたします！

市町村の介護予防事業の担当者、介護予防事業に従事する専門職、通いの場の運営に携わるボランティアに興味のある方々必聴の講座です！この機会に是非、ご視聴ください。

〈プログラム〉

1. 神奈川県の取組

「神奈川県の高齢者の自立支援・重度化防止のための取組の方向性について」

西代 嘉子 氏 神奈川県福祉子どもみらい局
福祉部高齢福祉課 保健師

2. 特別講演

「再考：健康長寿と幸福長寿 ～老いることの意味を問い直す～」

飯島 勝矢 氏 東京大学 高齢社会総合研究機構 機構長
未来ビジョン研究センター 教授

神奈川県PRキャラクター
かながわキンタロウ



【配信期間】 令和4年11月21日(月)～11月30日(水)

【対象】 県内で介護予防事業に携わっている方または興味のある方・専門職の方など

【定員】 なし（要申込）

【申し込み期間】 令和4年11月2日(水)～11月30日(水)

【参加費】 無料

【受講方法】 YouTubeでの限定公開

【視聴方法】 パソコンやタブレット等から受講

【申し込み方法】： 下記より 必要事項を明記の上、お申し込みください

未病改善の取組を
進めましょう!!

Web予約



<https://forms.gle/TUuQ3bfFr15XqZtV8>

※お申し込み後、動画視聴のためのURLを返信いたします。なお、フィルタリング機能により、迷惑メールとして「迷惑および削除フォルダ」に処理される場合がございます。ご注意ください。

お問合せ先

kanagawayobou2021@gmail.com

主催：



神奈川県

運営：公益社団法人 神奈川県理学療法士会

WEB開催

令和4年度

市町村介護予防事業支援のための人材育成講座～中級編～

参加費
無料
定員100名

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施と 地域ケア会議の**実践例**

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」は、令和2年度から開始され、令和6年度に全市町村における展開を目指し進められています。現在、介護予防事業に従事している または 興味のある専門職の方を対象とした講座です。

【日時】 令和4年12月10日(土) 9:00～15:00

【対象】 県内で介護予防事業に携わっている または 興味のある 専門職等

【定員】 100名 (先着順・要申込) 【参加費】 無料

【申し込み期間】 令和4年11月14日(月)～ 12月9日(金)

【受講方法】 ZOOMによるオンラインセミナー ※後日オンデマンド配信予定あり

【プログラム】

9:00 開会挨拶・諸説明

第一部

9:05 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施と専門職の関わり」

講師：神奈川県立保健福祉大学 田中和美 教授

10:30 休憩

第二部

実践から学ぶ ～小田原市～

10:40 「一体的実施及び通いの場に関わる専門職の役割の好事例」

講師：小田原市／市職員・理学療法士・栄養士

12:30 休憩

13:30 「地域ケア個別会議に関わる専門職の役割の好事例」

講師：小田原市／市職員・包括職員・理学療法士・看護師・管理栄養士

15:00 閉会挨拶・諸説明

未病改善の取組を
進めましょう!!



神奈川県PRキャラクター
かながわキンタロウ

〈視聴方法〉 Webカメラ・マイク機能を備えた
パソコンやタブレット等からの受講になります。

注意点 有線またはWi-Fi環境等、インターネット
環境が整っていることが必要です。

なお、フィルタリング機能により、迷惑メールと
して「迷惑および削除フォルダ」に処理される場
合がございます。ご注意ください。

★ 参加には 事前申し込みが必要です ★

* 必要事項を明記の上、お申し込みください

* お申し込み後ID・パスコードを返信いたします。

お申し込みはこちら



https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeMihraI94rbal6-VIER_0hITn1H6Eq-iy5crFv_OkBTwrQRw/viewform?usp=sf_link

お問合せ先

kanagawayobou2021@gmail.com

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施における通いの場への伴走支援事業 概要

	相模原市	海老名市	厚木市
参加者	健康増進課 保健師、管理栄養士、事務職、歯科医師、歯科衛生士 広域連合 理学療法士会、作業療法士会 県高齢福祉課 保健師、事務職	地域包括ケア推進課 保健師 健康増進課 保健師 国保医療課 係長、管理栄養士、保健師 厚木保健福祉事務所 歯科医師、保健師、管理栄養士 広域連合 理学療法士会、作業療法士会 県高齢福祉課 保健師、事務職	国保年金課 課長、係長、保健師、管理栄養士、事務 健康づくり課 係長、保健師 地域包括ケア推進課 課長、保健師 介護福祉課 課長、係長、保健師 健康長寿推進課 係長、事務職 厚木保健福祉事務所 歯科医師、管理栄養士、保健師 広域連合、理学療法士会、作業療法士会 県高齢福祉課 保健師、事務職
1回目 6～7月	○事業全体に関すること ・包括の業務過多マンパワー不足 ○ハイリスクアプローチ ・健康状態不明者事業の未返送者への対応 →優先順位をつけて既存の事業と結び付けて展開していく。 ○ポピュレーションアプローチ ・マンパワー不足で事業拡大がはかれない →保健師だけでなく栄養士や歯科衛生士など職種を広げて募集する。薄く広く行っていく。	○事業全体に関すること ・評価の仕方 →医療費削減だけではなく見せ方を工夫する。 ○ハイリスクアプローチ ・低栄養について、アンケート実施後、アポなし訪問する予定。 →対象の選定が良い、優先順位をつけて訪問していく。 ・健康状態不明者は健診結果確定後アンケート調査し訪問する予定→包括が全部訪問は難しいので、連携しながら行う。 ・糖尿病重症化予防事業 ○ポピュレーションアプローチ ・通いの場で質問票を取り、ハイリスクアプローチにつなげる ・出前講座を実施している	○事業全体に関すること ・庁内連携 →各課の取組がドッキングできていない保健師だけではない専門職も関わっていく。 ・データ分析について →評価はいつも意識し、見える化しておく必要がある。 ○ハイリスクアプローチ ・糖尿病性腎症予防事業で、保健指導を受けた方は数値の改善が見られた。電話でフォローしている。 →介護予防事業と関連づけていく必要がある。 ○ポピュレーションアプローチ ・フレイル予防教室を神奈川工科大学と協力して行っている。→ポピュレーションアプローチの取組においてハイリスクアプローチの評価を行っている。

	相模原市	海老名市	厚木市
2回目 10～11月	<p>○ハイリスクアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康状態不明者に質問票を送付し、結果送付時に受診券を同封してみる。 →次の対応方法について考えられているので着実に進んでいる <p>○ポピュレーションアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域介護予防事業や百歳体操のなかで年に1回チェックリストの実施をする →全部包括に委託してしまうのは大変なので、連携して行っていく 	<p>○事業全体に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3課の保健師が毎月連絡会を行い、データの見える化を共有 →とてもよくまとまっている。栄養士や歯科衛生士、社会福祉士等多職種の視点も入るとなお良い。 <p>○ハイリスクアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病性腎症予防では保健師と栄養士が介入した。 →本人のニーズをよく聴いていくことが重要 	<p>○事業全体に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> →各課の課長が伴走支援に出席している市は他にはない。各課の保健事業の再検討をして、一体的事業を考えていく 市としてどうしていきたいのかを明確にする <p>○ハイリスクアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病性腎症予防は医師会に委託している →介護予防の要素を入れていく <p>○ポピュレーションアプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川工科大に委託している。 →今後の展開について、検討していく
3回目 2～3月 予定	令和4年度の事業まとめ 令和5年度以降の展開	令和4年度の事業まとめ 令和5年度以降の展開	令和4年度の事業まとめ 令和5年度以降の展開

令和4年度地域包括ケア推進事業における専門職員等派遣事業（延べ人数）

	横浜市	相模原市	横須賀市	小田原市	茅ヶ崎市	逗子市	三浦市	厚木市	大和市	伊勢原市	海老名市	座間市	寒川町	二宮町	中井町	開成町	箱根町	計
理学療法士				11	1	3	2			2	3	3	1					26
作業療法士	2	1				1					1	3		1	1	2	1	13
管理栄養士				11														11
学識経験者	1				1			2	1		3	1						9
精神保健福祉士	1					3									3			7
弁護士			3															3
臨床心理士		1																1
その他					1			1	1									3
計	4	2	3	22	3	7	2	3	2	2	7	7	1	1	4	2	1	73

令和4年度地域包括ケア推進事業における専門職員等派遣事業

採択基準

①希望があった市町村からは、少なくとも1回は派遣を受け付ける。

②事業計画に沿った派遣職種人数。(90人の派遣、そのうちリハ職等(理学療法士・作業療法士・管理栄養士・歯科衛生士)は50人程度派遣。

申込市町村	目的	内容	区分	派遣日	時間		講師職種別
横浜市	地域の中で孤立する住民を無くす	独居で認知症や精神疾患、発達障害などがあると思われる高齢者に関わろうとするが、なかなか介入が難しい。ケースを通じて関わりのヒント(声かけや介入)を学びたい。緊急で対応する場合も、情報や連絡先が分からず対応に苦慮しているため早期に介入したい。	専門	11月24日(木)	14:00～16:00	2	精神保健福祉士
	包括的・継続的ケアマネジメント支援の観点から地域ケア会議における助言等	包括レベル地域ケア会議の助言者	専門	10月11日(火)	13:30～15:00	1.5	学識経験者
	担当地区において介護予防や健康づくりをテーマとした協議の場を重ねることで、地域や状況にあった活動を、地域の各団体が連携をはかりながら取り組むきっかけを作る。	担当3地区で開催された介護予防に関する協議体の振り返り	専門	9月9日(金)	13:30～15:30	2	作業療法士
				10月28日(金)	13:30～15:30	2	作業療法士
相模原市	各支援者の役割確認、情報共有を行う事で問題が困難化する事を防止する	生活に問題の出たきた独居高齢者の支援について	専門	7月22日(金)	14:00～15:30	1.5	臨床心理士
	地域ケア会議 個別事例部会	個別事例部会における助言をお願いします	専門	10月13日(木)	14:30～16:30	2	作業療法士
横須賀市	地域住民対象の「相続講座」	相続講座	専門	7月27日(水)	10:00～11:30	1.5	弁護士
	包括的ケア会議において専門職からの支援を受けたいため	基調講演、グループワーク(グループワークについては新型コロナウイルス感染症の状況による)	専門	8月23日(火)	13:00～16:00	3	弁護士
	包括的ケア会議において専門職からの支援を受けたいため	基調講演、グループワーク(グループワークについては新型コロナウイルス感染症の状況による)	専門	2月14日(火)	13:00～16:00	3	弁護士
小田原市	自立支援ケア会議の開催	ケアプラン作成者、介護サービス事業所、専門職、地域包括支援センター、市職員が出席する会議で、自立支援の視点からケアプランの検討を行う。	専門	6月16日(木)	14:00～16:30	2.5	理学療法士 管理栄養士
				7月14日(木)	14:00～16:30	2.5	理学療法士 管理栄養士
				7月28日(木)	14:00～16:30	2.5	理学療法士 管理栄養士

申込市町村	目的	内容	区分	派遣日	時間	講師職種別	
小田原市	自立支援ケア会議の開催	ケアプラン作成者、介護サービス事業所、専門職、地域包括支援センター、市職員が出席する会議で、自立支援の視点からケアプランの検討を行う。	専門	8月18日(木)	14:00～ 16:30	2.5	理学療法士 管理栄養士
				9月8日(木)	14:00～ 16:30	2.5	理学療法士 管理栄養士
				9月22日(木)	14:00～ 16:30	2.5	理学療法士 管理栄養士
				10月20日(木)	14:00～ 16:30	2.5	理学療法士 管理栄養士
				12月15日(木)	14:00～ 16:30	2.5	理学療法士 管理栄養士
				1月12日(木)	14:00～ 16:30	2.5	理学療法士 管理栄養士
				1月26日(木)	14:00～ 16:30	2.5	理学療法士 管理栄養士
				2月16日(木)	14:00～ 16:30	2.5	理学療法士 管理栄養士
茅ヶ崎市	地域ケア会議	地域における防災・減災への取組(災害時、孤立している方や支援困難者への関わりなど)	専門	11月18日(金)	14:00～ 16:00	2	学識経験者
	「ちがさき体操」の取り組み状況の見直し・向上	虚弱化予防のポイントや健康増進を目指した運動指導など	専門	10月14日(金)	10:00～ 11:00	1	理学療法士
	避難行動要支援者について地域との日頃の連携や準備について学び、情報交換を行う。	避難行動要支援者名簿の活用方法や地域との情報の共有、役割分担について助言を得る。	広域	10月6日(木)	14:00～ 16:00	2	自治会長
逗子市	地域ケア会議	高次脳機能障害による活動、参加への影響	専門	6月28日(火)	14:00～ 16:00	2	精神保健福祉士
				9月30日(金)	14:00～ 16:00	2	精神保健福祉士
				11月24日(木)	14:00～ 16:00	2	精神保健福祉士
	地域住民の介護予防	専門職によるポールウォーキング指導	専門	9月22日(木)	10:00～ 12:00	2	理学療法士
				10月20日(木)	10:00～ 12:00	2	理学療法士
11月24日(木)	10:00～ 12:00	2	理学療法士				
地域ケア個別会議	コロナ禍における活動量の低下がおよぼす様々な問題について	専門	1月か2月(未定) (12月13日(火)中止)	14:00～ 16:00	1	作業療法士	

申込市町村	目的	内容	区分	派遣日	時間	講師職種別	
三浦市	介護予防のための地域ケア個別会議における助言者	地域包括支援センターが作成したケアプランの検討	専門	7月20日(水)	13:30～ 16:00	2.5	理学療法士
				12月21日(水)	13:30～ 16:00	2.5	理学療法士
厚木市	正しく認知症理解をすることで、認知症の方の強みを生かした対応をすることによりお互いに暮らしやすい地域づくりをすること。	認知症の方への対応や本人の強みをどのように知るか。	専門	8月23日(火)	13:30～ 15:00	1.5	介護事業所代表
	誰もが住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができる社会の実現に向け、在宅医療・介護の正しい知識を得て、人生会議の必要性と実際に取り組むことの大切さを知る。	A C Pとエンディングノートの2つを兼ね備えた「じぶんノート」ともしバナを用いてプロセスの理解をし実践する。	専門	8月25日(木)	14:30～ 16:00	1.5	学識経験者
	地域ケア会議の目的や機能を正しく理解をし、市としてどのように開催して行くことが必要かを見出すことができる。	地域ケア会議の考え方・機能・開催方法を知る。	専門	12月16日(金)	14:30～ 16:00	1.5	学識経験者
大和市	テーマ「インフォーマルサービスについて考えよう」	これまでCMと地域のインフォーマルサービスに関する圏域地域ケア会議を開催しているが、利用相談についてはあまり変化が見られない。地域の互助でもあるインフォーマルサービスについて利用する意味や意義が何かを考える。	広域	1月26日(木)	13:30～ 15:30	2	NPO法人代表
	地域包括支援センターの災害時対応やBCPにおける地域包括支援センターの位置づけについて学び必要な知識を身に着ける	地域包括支援センターの災害時対応や事業所が策定するBCPにおける位置づけ	広域	8月30日(火)	10:30～ 12:00	1.5	学識経験者
伊勢原市	介護予防活動普及展開事業における、地域ケア個別会議および専門職アドバイザーや会議進行に関するスキルアップ	自立支援型地域ケア個別会議運営や専門職アドバイザーの助言に関するスーパーバイザー	専門	9月12日(月)	14:00～ 16:00	2	理学療法士
				2月13日(月)	14:00～ 16:00	2	理学療法士
海老名市	介護予防のための地域ケア会議を開催し、事例検討及び利用者の生活の質を向上させるための検討をする。	介護予防のための地域ケア個別会議	専門	8月31日(水)	9:30～ 11:30	2	理学療法士 学識経験者
				10月20日(木)	9:30～ 11:30	2	理学療法士 学識経験者
				11月28日(月)	9:30～ 11:30	2	理学療法士 学識経験者
	地域ケア会議の運営支援	地域ケア会議の開催方法についての研修・講義	専門	9月8日(木)	13:30～ 15:30	2	作業療法士

申込市町村	目的	内容	区分	派遣日	時間		講師職種別
座間市	自立支援型ケアマネジメントの習得	自立支援型ケアマネジメントについての研修（対象：包括支援センター）	専門	7月20日（水）	13:30～ 15:30	2	学識経験者
	自立支援型地域ケア会議実施（包括支援センター主催）を目指す	自立支援型地域ケア会議モデル実施	専門	8月17日（水）	13:30～ 15:30	2	理学療法士
	自立支援型地域ケア会議実施（包括支援センター主催）を目指す	自立支援型地域ケア会議モデル実施	専門	8月29日（月）	13:30～ 15:30	2	作業療法士
	自立支援型地域ケア会議実施（包括支援センター主催）を目指す	自立支援型地域ケア会議モデル実施	専門	10月28日（金）	13:00～ 15:30	2.5	理学療法士
		11月30日（水）		13:00～ 15:30	2.5	作業療法士	
		1月（未定）		13:00～ 15:30	2.5	理学療法士	
		2月8日（水）		13:00～ 15:30	2.5	作業療法士	
寒川町	地域包括支援センター担当職員、介護支援専門員の資質向上	多様な専門職から要支援者、事業対象者の課題解決に資する助言を得る	専門	10月19日（水）	14:00～ 15:00	1	理学療法士
二宮町	介護予防のための地域ケア個別会議を立ち上げる	介護予防のための地域ケア個別会議の立ち上げ、運営・事業評価等について	広域	9月1日（木）	14:30～ 16:30	2	作業療法士
中井町	課題解決力の向上を図り、包括的・継続的ケアマネジメントの充実を図る	介護支援専門員等関係者連絡会で「自死願望のある方の支援」を考える（事例検討）	広域	7月25日（月）	13:30～ 15:30	2	精神保健福祉士
	介護予防のための地域ケア個別会議において、課題となっている事例を多職種で検討し、自立支援・介護予防を図る	要支援2事例の検討	専門	11月10日（木）	14:00～ 16:00		2
開成町	令和4年度開成町介護予防の地域ケア個別会議		専門	6月21日（火）	10:00～ 12:00	2	作業療法士
				12月20日（火）	10:00～ 12:00	2	作業療法士
箱根町	地域ケア会議（介護予防を含む）の目的・役割を理解し、運営できるようになる。	地域ケア会議（介護予防も含む）を運営・開催するために気を付けるべきこと。	広域	7月21日（木）	10:00～ 12:00	2	作業療法士